

恒生かのこ病院 パーキンソン病リハビリテーション(LSVT®BIG) 入院のご案内

I. LSVT®BIGとは

パーキンソン病の方は、動作の大きさ低下や動作の遅さ等の症状があります。LSVT®BIGは、体を大きく動かすことを意識するリハビリテーションプログラムです。集中して大きな動きを行うことで、正常に近い動きを獲得していきます。

LSVT®BIG の効果として、運動機能の試験成績が改善したこと(大きな歩幅での速い歩行、バランスの改善、日常生活動作の改善など)や、治療終了後から 16 週間後も効果が維持されるなどの報告があります。

Ⅱ. 対象

- ・介助なしで日常生活が可能な方
- ・ 症状が安定していること(服薬の調整ができている方)
- ・リハビリテーションや自主トレーニングに意欲的であること

Ⅲ. 入院期間

原則 4 週間。個別訓練がない日は外泊可能。 しかし、自宅での動作確認や自主練習を行っていただくことが必要です。

Ⅳ. 訓練回数

- ・1 回 60 分のセッション
- ・週に連続 4 日を 4 週間。4 週間で 16 回のセッション
- ・毎日の効果持続のための課題
- ・毎日の宿題
 - *個別訓練がない日は1日2回の宿題があります
 - *リハビリテーションプログラムの性質上、筋肉痛や関節痛を伴うこともあります

Ⅵ. 入院の流れ

恒生かのこ病院(tel:078-277-1655)にご連絡いただき、「パーキンソン病のリハビリ入院について」とお伝えて下さい。その後、当院脳神経内科の診察をご案内させていただきますので受診時にご相談ください。受診の際は、かかりつけ医の紹介状をご持参ください。

